

教科 図画工作、美術

	指導の重点事項	努力事項
指導計画の作成	◎ 幅のある題材を位置付けた指導計画の作成	○ 幼稚園、小・中学校・高等学校の連続性を意識し、育成する資質・能力と学習内容の関係を明確にした指導計画を作成する。 ○ 表現と鑑賞の関連性や〔共通事項〕の視点を生かした題材のねらいの系統性を考慮して、指導計画を作成する。 ◎ 各内容を関連付けたり一体的に取り扱ったりできる幅のある題材を指導計画に位置付ける。 ○ 学習環境の整備に努めるとともに、安全指導を適切に位置付ける。
指導の工夫	◎ 共に学び高め合う学習活動の充実	○ 材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う表現方法を工夫し、自己選択や自己決定できる場を設定する。 ○ 言葉で喩えたり見立てたり置き換えたりする活動や、表したいテーマやイメージを文章で伝える活動を工夫する。 ◎ 形や色、材料などに関わりながら共に学び高め合う学習活動を充実する。
評価の充実	◎ 自己評価や相互評価の工夫	○ 育成したい資質・能力、題材や授業のねらいを踏まえ、評価規準を具体化するとともに、評価場面を適切に設定し、授業における評価を充実する。 ◎ よさを認め合う評価や改善点が明確になるような評価に努め、次の活動への意欲につながるような自己評価や相互評価を工夫する。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実のために

ポイント2 「教材との出会い・学習課題の把握」

中2美術科「お菓子のパッケージデザイン」

題材を自分のものとして受け止め、表現への思いや願いをふくらませることができるよう、魅力ある題材との出合わせ方を工夫する。

アイデアスケッチ等で構想を練ったり言葉や文章で思い付いたことを整理したりする。

* 思考ボードや付箋を活用し、構想したことを可視化して考えさせていくことが重要！！

ポイント3 「見通し」

* 様々なお菓子のパッケージを観察させた上で

多くの人にお菓子のイメージや内容を伝えるために、パッケージをどのようにデザインしたらよいでしょうか？

食品メーカーのデザイナーのように、味やイメージを、形や色彩で分かりやすく表したいな。

* 形や色彩の感情効果などのデザインの要素を共通に理解させた上で

「パッケージデザインの企画書」「アイデアスケッチ」を基に各自のデザインの意図をグループで話し合ってみましょう。

ポイント5 「まとめ・振り返り 新たな学び」

自分の表し方の変化や友達の表現のよさをどのように取り入れたかなど、友達と関わりながら表現してきた過程を振り返ることができるようにする。

デザインの意図に照らして、作品をグループやクラス全体で鑑賞し批評し合いました。

お菓子の味やイメージに合った配色がなされていて効果的なデザインになっていると思いました。

文字や図柄などの情報量が多すぎて、うまく伝わらないデザインもあったぞ。いろいろな商品のパッケージを調べてみよう。

* 自分の思考の変容や感じ方の特徴に気付くとともに、社会生活に生かしていくことができるようにする。

